

治療も勉強にも一生懸命な子どもたちが教えてくれる本当の気持ち

病気だから仕方ない…
そう思ってあきらめていませんか？

家族みんなに
迷惑かけてる
なあ…

明日から
学校へ行くの
不安だなあ…

電話・メール・LINE・WEB チャットからご相談受付中



認定特定非営利活動法人

ポケットサポート
pocket support

匿名可 秘密厳守 相談無料

回答は幼少期に長期療養を経験したスタッフが対応します。

岡山県全域対応

小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

岡山県・岡山市・倉敷市からの受託事業として、長期にわたり療養を必要とする子ども同士の交流や、ボランティア等との交流・学習支援、ピアサポート相談の機会をすることにより、情報交換やコミュニケーション等による社会性を育み、子どもたちの健全育成と自立促進を図ることを目的として実施しています。

どんな取り組み？

同じように病気療養をしている友達を作るための交流イベント開催や、県内4つの医療機関で入院中の学習支援や交流活動を、オンラインで実施しています。詳しくは裏面をご覧ください。



ご家族や子どもたちから **こんなご相談を多くいただいております。**

- ☑ 友達や先生に病気のことを上手く説明できない。仲間外れにされないか心配…。
- ☑ 同じような病気で治療中の家族と話してみたい。
- ☑ 入院中に授業が進んでいて宿題が解けない、学校に行くのが不安…。
- ☑ 将来、大きくなって一人暮らしや就職できるのか心配…。

不安だなぁ…



病気と共に生きる子どもたちを支えるために

入院治療中から退院後・復学まで継続的なサポート

オンライン支援



ICTを活用してオンラインで学習支援や交流活動を実施。支援員や学生ボランティアとテスト勉強や会話、学校行事の中継実績あり。

サポートブック制作



ご家族や教育関係者向けに当事者インタビュー記事や調査結果、支援事例をまとめた冊子を制作。WEBで無料ダウンロード配布中。

地域出張イベント



同じ思いや経験をした子どもたちや家族同士が安心して交流できるイベント。科学工作やゲーム大会など県内各地に出張して開催。

ピアサポート相談



友人関係、学校への伝え方進学相談など幼少期に病気療養経験のあるスタッフが対応。必要に応じて地域の関係機関と連携も可能。

相談して良かった！利用者様の声

ポケサポとつながれて本当によかった！



中学3年生
S君

長期入院が決まり不安で一杯だったけど、院内学級の先生や同級生の男子に出会い楽しく過ごす事が出来ました。また、ポケットサポートの三好先生に勉強はもちろん心のケアをしていただき苦しい治療を乗り越える事ができました。退院後も色々サポートしてもらい、無事復学し野球部にも復帰しました。高校受験では今まで頑張ってきた事を面接でしっかり伝えます。

もっと早くポケサポを知りたかった



小学6年生
保護者

季節の交流イベントに参加することで、様々な話を聞いたり、体験ができたりして娘も少しずつ前向きになっています。将来は娘も病気を抱える子どもたちに、楽しくて元気になれる活動をしてあげたいそうです。ありがとうございます。

団体実績

- NPO法人格取得：2015年（認定NPO法人取得2018年）
- 委託・補助・助成事業歴（2023年度末までの実績から一部抜粋）
- ・岡山県小児慢性特定疾病児童等自立支援事業
- ・タケダ・ウェルビーイング・プログラム（武田薬品工業）
- ・田辺三菱製薬手のひらパートナープログラム
- ・赤い羽根 子どもと家族への緊急支援活動助成事業
- ・大和証券グループ未来応援バンド
- 子ども支援団体サステナブル基金 ※他多数の実績あり

まずはお気軽にご相談を！



LINEで相談
@pokesapo



メールで相談
info@pokesapo.com



認定特定非営利活動法人

ポケットサポート
pocket support

TEL 086-289-8528

電話受付… 平日 9:00 ~ 18:00（時間外は留守電メッセージが可能）

更に詳しく知りたい方はこちらのHPをご覧ください！

<https://www.pokesapo.com/>





闘病中だって、友達と遊んだり、勉強したり、会話したい!

活動紹介動画はコチラから!



認定特定非営利活動法人

ポケットサポート
pocket support

小児がんや心臓病などの慢性疾病を抱える子どもたちの学習・復学・自立支援を行う団体です。

「小児慢性特定疾病児童等自立支援事業」とは

岡山県・岡山市・倉敷市から受託事業として、長期にわたり療養を必要とする子ども同士の交流や、ボランティア等との交流・学習支援、ピアサポート相談の機会をすることにより、情報交換やコミュニケーション等による社会性を育み、子どもたちの健全育成と自立促進を図ることを目的として実施しています。



病気やケガにより長期間、学校を欠席している子どもは**全国に5万人以上**。
岡山県だけでも小学生～高校生まで**約1,400人**の子どもたちがいます。



入院治療中から退院後・復学まで継続的なサポート

長期入院中や自宅療養中の学習に困っているご家庭へ

学習・復学支援

- スムーズに復学できるよう助言や継続的な支援
- 市内の総合病院やご自宅へ学習支援員を派遣
- ICTを活用した顔が見えるオンライン学習支援



同じような療養経験のある仲間と出たいご家庭へ

交流イベント

- 同じ思い、経験をした子どもたちや家族同士が安心して交流できるイベントを県内各地で開催
- 感染症などに配慮し、交流出来る場所をご提供



復学等について相談する所がわからず困っているご家庭へ

各種相談・機関連携

- 友人との関係、学校への伝え方、進学相談など
- ピアサポート個別相談や関係機関との連携
- 長期療養を経験した支援員が相談に対応



相談して良かった!

利用者様の

声
こえ



中学3年生 S君

ポケサポとつながれて本当によかった!

長期入院が決まり不安で一杯だったけど、院内学級の先生や同級生の男子に出会い楽しく過ごす事が出来ました。また、ポケットサポートの三好先生に勉強はもちろん心のケアをしていただき苦しい治療を乗り越える事ができました。退院後も色々サポートしてもらい、無事復学し野球部にも復帰しました。高校受験では今まで頑張ってきた事を面接でしっかり伝えます。

もっと早くポケサポを知りたかった



小学6年生 保護者

季節の交流イベントに参加することで、様々な話を聞いたり、体験ができたりして娘も少しずつ前向きになれています。将来は娘も病気を抱える子どもたちに、楽しく元気になる活動をしてあげたいそうです。ありがとうございます。



病気を理由に学びも遊びも諦めないためにお手伝いできること

入院中の学習の遅れや体験を補い、退院後の復学に関する相談や、同じように病気療養する仲間づくりをサポート



病室へのオンライン支援

岡山市 2 施設、津山市 1 施設 (2023 年 7 月現在)



オンラインでの学習支援

治療中の学習の遅れや受験勉強をサポート



ピアサポート個別相談

岡山県教育委員会などの関係機関と連携



地域出張型交流イベント

備前・総社・津山などで年 3 回程度開催



オンラインでの交流

工作教室やクリスマス会などを開催



支援拠点で同世代と交流

感染症対策のため現在は休止中



季節の交流イベントに参加することで、様々な話を聞いたり、体験ができたりして娘も少しずつ前向きになれています。将来は娘も病気を抱える子どもたちに、楽しくて元気になれる活動をしてあげたいそうです。ありがとうございます。



コロナ禍で感染が怖くてなかなか外出もできず、制限も多いためお家時間が増えていますが家族で交流イベントを楽しみにしています。同じような病気の皆さんの顔が見れたり、会話できる機会があることで、仲間の応援が励みになっています。

保護者の皆様や学校現場の先生方、医療関係者など幅広い多職種多職種の方に向けた啓発冊子や事例集を制作して配布しています。

【電子ブック版】<https://www.pokesapo.com/ebook/>

全国から300人が参加する多職種連携オンラインフォーラムや支援者育成のための研修会・勉強会を毎年開催して全国へ発信



2018年11月25日 岡山県備前県民局との協働事業
病気を抱える子どもの地域支援ワークショップ開催

ポケットサポートでは病気の子ともご家族が、笑顔で安心して暮らせる社会の実現を目指して学習復学支援、相互交流支援、機関連携・啓発活動に取り組んでいます。団体公式ホームページ、YouTube チャンネル、メールマガジンでも活動報告や各種イベント情報を情報発信中です。

右側の QR コードを読み取って、団体設立のきっかけ、事業内容をまとめたビデオをぜひご覧ください。



ポケットサポート

検索

病気を抱える子どもたちの地域支援ネットワーク拡大中！

病気療養児支援者・当事者家族向け
スキルアップ講演会&ワークショップ

「子どもたちの 心の声に寄り添う」

参加費無料

病気と共に生きる子どもたちが教えてくれたこと



2024 **8.18** 日

時間 13:00 ~ 17:00
(来場受付開始:12時30分~)

会場 岡山大学鹿田キャンパスJホール
(〒700-0914 岡山県岡山市北区鹿田町2丁目5-1)

参加対象

教育・医療・行政などの関係者、特別支援教育等を学ぶ大学生、
当事者家族、支援団体、小児慢性特定疾病児童等自立支援員 など

定員

現地参加 60名

第1部



講演会 90分



現地参加定員60名&
YouTube ライブ配信

当事者家族も参加できます!

テーマ:「院内学級の子どもたちが教えてくれたこと」

講師

昭和大学大学院保健医療学研究科

准教授 **副島 賢和** 先生 (そえじま まさかず)

福岡県生まれ。25年間東京都の公立小学校勤務。内8年間、品川区立清水台小学校さいかち学級(昭和大学病院内)担任。現職は、昭和大学附属病院内学級担当。学校心理士スーパーバイザー。2009年ドラマ「赤鼻のセンセイ」(日本テレビ)のモチーフとなる。2011年『プロフェッショナル仕事の流儀』出演。ホスピタル・クラウンの活動にも参加している。

第2部



支援者スキルアップ ワークショップ 120分



現地参加定員60名のみ

病気療養児支援者のみ

各テーブルに分かれ、グループワークや、コミュニケーション研修等を実施。

参加申し込み

申込締切

2024 **8.8** 木

事前に右記QRコードからイベント
詳細ページにてお名前、メールアドレス
レスなどを入力し、送信ください。

<https://www.pokesapo.com/a24>

参加申込
WEBページ



主催

認定 NPO 法人ポケットサポート
岡山大学大学院保健学研究科看護学分野

助成

田辺三菱製薬手のひらパートナープログラム

後援

岡山県、岡山県教育委員会、岡山市、
岡山市教育委員会、倉敷市教育委員会、
公益社団法人岡山県看護協会、
一般社団法人岡山県薬剤師会

事前申込みいただいた方には8月13日(火)と16日(金)にリマインドメールをお送りします。
メール本文内にYouTube視聴用のアドレスをお送りしますので必ずご確認ください。

病気療養児支援者向け スキルアップ講演会&ワークショップ タイムスケジュール

13:00

開会・挨拶

13:10

第1部

90分

基調講演「院内学級の子どもたちが教えてくれたこと」

講師

昭和大学大学院保健医療学研究科

准教授 副島賢和先生

▶ YouTubeライブ配信有り

YouTubeライブ配信チャットにて
講師への質問や感想も随時受付!
コメントお待ちしております。



14:30

休憩

15:00

第2部

120分

支援者スキルアップワークショップ

講師

昭和大学大学院保健医療学研究科

准教授 副島賢和先生



各テーブルに分かれ、グループワークや、コミュニケーション研修等を実施。

16:50

17:00

閉会挨拶



認定特定非営利活動法人

ポケットサポートが目指す社会
pocket support

病気を抱える子どもたちが将来に希望を持ち、自分らしく暮らせる社会

環境をつくる

病気を抱えていても子どもらしい時間が過ごせるように
学習支援・復学支援・自立支援ができる環境を作る

生きる力を育む

病気による困難を抱えていても前向きに生きていけるよう
当事者や専門家と共に子どもや家族の「生きる力」を育む

人や気持ちをつなぐ

病気の子どもの関わる人をつなぐコーディネートを行うと
共に社会への理解啓発により支援者を増やしていく

／ お問い合わせはこちらまで。ご参加お待ちしております！ ／



認定特定非営利活動法人

ポケットサポート事務局 (担当:奥田)

TEL: 086-289-8528

— 電話受付 —
平日9~18時

✉ info@pokesapo.com

イベント詳細
WEBページは
こちらから



<https://www.pokesapo.com/a24>